

イビボンドエース

荷姿・梱包 18kg/ペール缶

近代建築に適用する高性能ポリマーセメントモルタルを完成させるとともに、下地の変化にも順応性を発揮する万能型のEVA系エマルションです。

特 長

- ☆塗布・混入両工法に使用しても安定した接着力が早期に得られます。
- ☆塗布後追っかけでモルタル施工が可能です。
- ☆下地への吸水性が均一になりモルタル下地のなじみが良くなります。
- ☆混入によりモルタルの諸物性を増強します。

性 状

項目	性状
外観	乳白色
不揮発分(%)	35.0~37.0
粘度(mPa·s)	700~1,700
pH値	5.0±1.0

性 能

試験項目	品質基準	試験結果
曲げ強さ(N/mm²)	8.0以上	13.1
圧縮強さ(N/mm²)	24.0以上	36.2
接着強さ(N/mm²)	1.0以上	2.56
吸水率(%)	10.0以下	2.4
透水量(g)	15.0以下	1.5
長さ変化率(%)	0~0.150	0.015

※上記試験結果はJIS A 6203の試験方法により自社及び日本建築総合試験所(透水量のみ)で得た測定値であり、保証値ではありません

混入方法

下地	工法	標準配合					塗厚 mm	施工面積 (1缶当り) m ²	ポイント
		セメント kg	左官砂 kg	保水剤 g	イビ ボンドエース kg	清水 ℓ			
コンクリート	モルタル	25	75	—	5	11	6	30	・下塗は6mmでしごき、目荒らし又はクシ目切りをして下さい。 ・7日以上養生して下さい。
	薄塗モルタル 0.5~3mm	25	20	40	5	7	1	120	・1mm以上の塗厚の時は数回に分けて塗りつけて下さい。
	3~10mm	25	50	40	3.2	7.3	5	35	・塗厚が10mm程度の場合は、追っかけで2度塗りして下さい。 ・7日以上養生して下さい。

※下地処理方法：ホコリ・レイタンス・等除去清掃後、エマルション塗布

塗布方法

下地		下地処理	標準配合		塗布量基準 (m ² 当り) g	施工面積 (1缶当り) m ²	ポイント
			イビボンドエース kg	清水 ℓ			
コンクリート	壁	ホコリ・レイタンス等 除去清掃	18	36	150	360	・刷毛、ローラー等で下地面に均一に塗布して下さい。
	床	"	18	54	200	360	・刷毛、ローラー等で下地全面に均一に塗布し、造膜後2回目の塗布をして下さい。
ALC		"	18	54	450	160	・刷毛、ローラー等で下地全面に均一に2度塗り。



使用上の注意

1. 気温が3℃以下の時には使用しないで下さい。
(気象条件（気温・湿度・日照・風速）に留意して下さい。)
2. 混練に使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
3. モルタルは加水後1時間以内に使い切って下さい。
4. 壁面にポリマーセメントモルタルを施工する場合、1回の塗厚は7~8mmまでとし、それ以上は数回に分けて施工して下さい。
5. 開封後は使い切るか、残りは空気・湿気を遮断して下さい。
6. 使用後の器具は速やかに水で洗浄して下さい。
7. 製品は製造年月日を確認し、6ヶ月以内に使用して下さい。

記載内容は資料・情報・データに基づいて作成したものであり、実際の現場において結果を保証するものではありません。
また、使用に際して適切な使用方法と安全対策に注意の上、お取扱い下さい。

内容は、断り無く変更する場合がありますので、ご了承下さい。

2016.1